

市立第一中学校の地域ふれあい学習

～地域について一緒に考えよう！～

市立第一中学校で行われている「地域ふれあい学習」について、吹上連合町内会の中山三保子^{なかやま みほこ}会長、中居林地区連合町内会の中村進一^{なかむらしんいち}会長、第一中学校の木村康子^{きむら やすこ}教諭、柳谷貴広^{やなぎやたかひろ}教諭にお話を伺いました。

「地域ふれあい学習」の始まり

木村教諭 「地域ふれあい学習」という名称になったのは、平成16年からですが、それ以前から校内の同じ町内の生徒同士が集まり、学友団として地域の行事やボランティア活動について話し合う活動を行っていて、その活動が広がって、地域の人からも協力をいただいていた。

「地域ふれあい学習」の学習内容

柳谷教諭 分科会では、各町内に分かれて、地域の成り立ちや特色などについて各町内会長さんからお話を聞くほか、地域の危険な場所やボランティア活動などについて、一緒に話し合います。分科会の後の全体会で、代表の町内会長さんから、地域のつながりの大切さなどについて教えていただきます。

中村会長 吹上地区は、中心街に隣接する地区から自然豊かな地区まで広い範囲にわたり、地域の特色もさまざま、生徒たちにとって、いい学習テーマになっているのではないかと思います。

「地域ふれあい学習」を生かして

中村会長 公園の草取り、あいさつ運動、公民館ガラス清掃など地域活動を積極的に行ってくれています。

中山会長 生徒たちから、公園の危ないところや街灯の状況などについて教えてもらいました。実際に公園や歩道を利用して

いる生徒たちの方が、よく見ているなと思います。

木村教諭 「地域ふれあい学習」を行ったことによって、生徒たちも、自分たちの地域を良くしたいという意識が高まりました。「自分たちが、地域に出てできること」として、さまざまな意見が出され、実際の活動につながっています。

「地域ふれあい学習」の今後

中村会長 大人の目線と子どもの目線は違うので、お互いに話をする事で、地域のつながりがより深まると思います。これからも、各会長さんと協力しながら継続していきたいと思います。

中山会長 草刈りなどの活動に中学生に参加してもらい、助かっています。これをきっかけに、より多くの人に町内会の活動に参加していただければと思います。

木村教諭 生徒たちと保護者の皆さんが、一緒に参加できる活動も考えていければと思います。



分科会のようす